



令和7年度

宇 小 だ よ り

(6月号)

令和7年6月2日
かほく市立宇ノ気小学校
TEL 283-0014
校長 榎 千穂子



ホームページはこちら

乗り越える力、育つ心

初夏の風が心地よく、校庭の木々の緑も一層深まってまいりました。2年生が育てているミニトマトはいくつも黄色い花を咲かせ、青い小さな実もつき始めました。毎年、1年生は朝顔、2年生はミニトマト、3年生はホウセンカを育てていますが、これらの体験は「生きているものへの優しさ、小さな変化に気づく力、責任感」を育む大切な学習でもあります。最後まで大切に育ててほしいと思っています。

さて、6月はたくさんの行事が計画されています。先週金曜日の全校集会では、県下学童話し方大会に出場する6年生の笠井蒼真さんのリハーサルが行われました。剣道を通して自分が成長してきたこと、剣道の先生の言葉で自分の長所に気づいたことなど、堂々とした話し方とその内容に大変感動しました。全校児童からも大きな拍手が起り、しばらく鳴り止みませんでした。6月6日（金）の本番でも、落ち着いて力を発揮してきてほしいです。

その他、4年生は市器械運動交歓会、5年生は市音楽会に出場します。どちらも発表に向けてたくさん練習を重ねてきました。しかし、特に器械運動については技の取得が難しく、思うように技ができなくて投げ出しそうになる子もいます。それでもあきらめずに努力することで、少しずつ技の上達が見られるようになってきています。先日、体育館の入り口付近で練習の様子を見ていたら、鉄棒でできた手の豆を見せに来てくれた子がいました。「たくさんがんばった証拠だね」と話すと、嬉しそうにまた鉄棒のところに駆けていき、練習し始めました。がんばっても思うようにいかないことはあります。しかし、最後まで挑戦し続けたこと、練習し続けたことをきちんと評価し、次の意欲につなげていきたいと思っています。学校は様々な経験ができる場所です。いろいろなことを乗り越えて大きく成長していってほしいと思っています。ご家庭での励まし、どうぞよろしくお願ひいたします。



6年集団演技 「羽ばたけ 明日の空へ」

5/18(日) 運動会ご参観、ご協力 ありがとうございました！

新型コロナが流行してから学年を分散して行っていた運動会でしたが「高学年のりりしい姿を下級生に見せてあげたい」「全校で盛り上がりたい」という声が職員からもあがり、今回のような形になりました。一堂に会した運動会は6年ぶりとなります。予想された混乱もなく、全校みんなが精一杯の力を出し切り、互いに応援できた素晴らしい運動会になりました。

保護者の皆様にもたくさんご協力をいただきました。観覧や駐車場でのご協力、運動会前の除草作業、準備と片付け、本当にありがとうございました。

